報告事項３（周知・報告）

「ＧＩＧＡスクール構想の実現に向けた計画等確認書」について

標記について、別紙のとおり報告する。

令和３年２月15日

ＧＩＧＡスクール構想の実現に向けた計画等確認書

確認を要する項目と内容

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | 確認内容 | チェック欄 | 該当  無し |
| ＩＣＴ活用計画  及び達成状況を踏まえたフォローアップ計画 | ・１人１台端末をはじめとするＩＣＴを十分に活用する計画となっているか。  ・ＩＣＴの活用状況を適切に把握し、その結果を踏まえてフォローアップを行う計画となっているか。  ・指導体制の強化や働き方改革（校務の効率化）への対応を行う計画となっているか。 | ☑  ☑  ☑ | －  －  － |
| 通信ネットワーク環境整備計画 | ・１人１台端末環境で支障なくＩＣＴを活用した学習活動を行うことができる高速大容量の通信ネットワーク環境が整備されている又は整備する計画となっているか。  ・インターネット接続については、同時利用率を考慮して１台あたり２Mbps程度の通信速度を確保する、または整備する計画となっているか。  ・ＬＴＥ等の民間サービスの活用を予定する場合には、通信料の確保について記載されているか。 | ☑  ☑  □ | －  －  ☑ |
| 学習者用コンピュータ配備計画 | ・直近の学校基本調査（確定値）による児童生徒数に照らして、適切な整備台数となっているか。  ・地方財政措置算定分（３人に１台）について、2022年度までに自治体の一般財源で整備する計画となっているか。 | ☑  ☑ | －  － |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 広域・大規模での共同調達実施計画 | ・端末の共同調達を行う場合には、共同調達の実施計画について概要が記載されているか。 | □ | ☑ |
| 計画の取扱い等に関する事項 | ・計画について、総合教育会議や教育委員会会議等に諮っている又は諮る予定があるか。  ・計画について、自治体のホームページ等により公表することが予定されているか。 | ☑  ☑ | －  － |

* 交付申請の提出にあたっては、各項目の該当するチェック欄に必ず☑をすること
* 本計画は市区町村単位で作成すること（都道府県立学校分については、都道府県単位で作成）

以上の事項について確認の上、別添の計画等を提出する。

大阪府知事　　吉村　洋文　　 印

**（１）ＩＣＴ活用計画及び達成状況を踏まえたフォローアップ計画**

　各年度におけるＩＣＴ活用の目標値及びその達成状況を踏まえたフォローアップの内容について記載する。

|  |
| --- |
| **○各年度におけるＩＣＴ活用目標**  ＜2020年度＞（現状）  府立富田林中学校、府立支援学校（小学部・中学部）  ・児童生徒の障がいの特性等を踏まえ、週１回程度～月１回程度活用。  ＜2021年度＞（目標）  府立富田林中学校、府立支援学校（小学部・中学部）  ・全児童生徒への１人１台タブレット端末整備については、９月頃に整備  完了予定。  ・家庭学習やオンラインを活用した学習において、１人１台タブレット端  末を活用できる体制を構築する。  　・整備後の活用については、児童生徒の障がいの特性等を踏まえ、各クラス１日１～２回以上活用。  ＜2022年度＞（目標）  府立富田林中学校、府立支援学校（小学部・中学部）  ・全児童生徒が常時活用できる体制を構築するとともに、児童生徒の障がいの特性等を踏まえ、各クラス１日２～３回以上活用。  ＜2023年度＞（目標）  府立富田林中学校、府立支援学校（小学部・中学部）  ・児童生徒の障がいの特性等を踏まえ、全児童生徒が必要に応じて常時活  用。  **○指導体制の強化や働き方改革（校務の効率化）への対応**  ・ＩＣＴ支援員やＧＩＧＡスクールサポーターを以下の予定で配置し、授業支援、校務支援、環境整備、校内研修等のサポートを行う。  2020年度・・・府立学校５校に対し、１人配置（ＧＩＧＡスクールサポ  ーター）。  　　2021年度・・・府立学校176校に対し、11人以上配置予定（ＧＩＧＡスクールサポーター）。  　　2022年度・・・府立学校４校あたり１人配置をめざす（ＩＣＴ支援  員）。 |

|  |
| --- |
| **○達成状況を踏まえたフォローアップ**  ・各年度終了後、各学校の活用状況をとりまとめて公表。目標未達成の学校については、ＩＣＴ活用に関する研修を実施。  ・各年度のＩＣＴ活用指導力調査の結果を踏まえて、教員を対象とした研修を実施。 |

**（２）通信ネットワーク環境整備計画**

　１人１台環境で支障なくＩＣＴを活用した学習活動を行うことができる高速大容量の通信ネットワーク環境の整備計画

|  |
| --- |
| **○校内ＬＡＮ整備計画**  ・府立学校176校は、「公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金」を活用し、令和２年度中に１Ｇｂｐｓの校内ＬＡＮを整備予定。  ・インターネット接続については、光回線により、各校の同時利用率を考慮して１台あたり２Ｍｂｐｓ程度の通信帯域を令和３年度中に確保する予定。 |

**（３）学習者用コンピュータ配備計画**

　　一般財源（地方財政措置の活用を含む）又は端末補助事業により整備する、１人１台学習者用コンピュータの配備計画。

|  |
| --- |
| **○対象児童生徒数及び必要整備台数**  ①府立富田林中学校  ・対象生徒数：合計360人  　（中１ 120人，中２ 120人，中３ 120人）  ②府立支援学校  ・対象児童生徒数：合計4,751人  （小１ 441人，小２ 420人，小３ 411人，小４ 410人，小５ 379人，  小６ 359人，中１ 771人，中２ 771人，中３ 789人）  ※令和元年度補正予算では2019年5月1日現在の学校基本調査の確定値  を使用。  必要整備台数：合計5,111台 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **○各年度の整備計画** | | | | | | | |
| 府立富田林中学校  府立支援学校 | | 2018  年度  （実績） | 2019  年度  （実績） | 2020  年度  （計画） | 2021  年度  （計画） | 2022  年度  （計画） | 2023  年度  （計画） |
| 整備台数（台） | |  |  | 3,808 | 1,703 |  |  |
| うち補助事業分  　　うち新規分  　　うち更新分 | |  |  | 3,408  3,408 |  |  |  |
| うち補助以外分  　　うち新規分  　　うち更新分 | |  |  | 400  400 | 1,703  1,703 |  |  |
|  | 中１ |  |  | 80 | 40 |  |  |
|  | 中２ |  |  | 80 | 40 |  |  |
|  | 中３ |  |  | 80 | 40 |  |  |
|  | うち、特別  支援学校分 |  |  | 3,168 | 1,583 |  |  |
| 予備 |  |  | 400 |  |  |  |

**○１台あたり児童生徒数**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 累計整備台数 | 724 | 724 | 3,808 | 6,235 | 6,235 | 6,235 |
| うち自主財・地方財政措置分 |  |  | 400 | 2,827 | 2,827 | 2,827 |
| １台あたり  児童生徒数 | 7.1 | 7.1 | 1.1 | 0.8 | 0.8 | 0.8 |
| 自主財源・地方財  政措置分１台あた  り児童生徒数 |  |  | 4.5 | 1.8 | 1.8 | 1.8 |

※　累計整備台数欄には、各年度末時点で整備済の学習者用端末の総数（2018年度以前の整備分も含む）を記載

**（４）広域・大規模での共同調達実施計画**

|  |
| --- |
| **○共同調達の実施の有無**    実施予定あり　／　実施予定なし |

**（５）計画の取扱い等に関する事項**

|  |
| --- |
| ・本計画は、総合教育会議や教育委員会会議等に諮った上で、自治体のホームページ等で公表する。 |